



ご指導ご鞭撻を  
お願いします

LVが低く…  
大破続きの私は…

経験豊富で  
老練な  
提督たちに  
訓練してもらおうこと  
になったのです

よし少しここで  
座って休んでいいよ

は…はい

少し疲れて  
眠たいな…

ウト…  
ウト…  
ウト…

お目覚め  
かな？

ん  
こ……これは……

わしらの夜戦  
強化訓練  
じゃよ

キヤアアアア！

やめて……  
くださら……

そんな……





ああ...

モミヤ

モミヤ

かめて くだら...

こんなの何の 役に立つんですか？

何の役に？

どんな 条件下でも 平静でいる 訓練

特に

ん

やっ

カカ

カカ



ちがい

もうおっぱいで感じたのかい?

リッポ

なっ

どれどれ

なめられてる

いやだー

は... 恥ずかしい

少し汗臭いかな?



あ

こんなもので  
へばるんじゃないよ

あ

大分いい頃合だな

そろそろかな...

老兵には老兵の  
やり方があるのだ

いや、俺たちは  
まだ勃ってないぞ

これが何か  
わかるかい？

君の色々な  
大事なところを  
一齐に  
めぐり上げたり  
刺激するモノだよ

君の提督  
にも危害は  
及ばない

どういふこと  
ですか？

これに  
耐えられれば  
訓練を終わりに  
してあげよう

そんな  
提督には…

君が  
頑張らないと 彼は  
どうなるか？

彼は  
随分我々  
に貸しがある

だからね！



やさしい人  
なのに

んん…

潮ちゃんの  
頑張り次第だよ

がんばらないと…!

がんばれ  
がんばれ

提督…



なかなか  
頑張ってる  
ようだが…



ああああ

うお・・・失禁しながら  
潮を吹いておるわ・・・



提督：

もったいない  
もったいない

お役に立てたんでしょか？